

# 民間療法

金子 史男\*、中村 晃一郎\*、古川 裕利\*

\* 福島県立医科大学医学部皮膚科

## 要 旨

民間療法は、古くから伝承されるいわゆる補助療法と考えられ、アトピー性皮膚炎（AD）においても多くの患者が民間療法を経験している。JMEDICINE、および医学中央雑誌をもとに、民間療法における二重盲検比較試験の報告を検討した結果5例が認められた。これらはいずれも症例数が少ない、多施設に及ぶ大規模な検査ではないなどが認められた。また海外からのsystematic review of treatments for atopic eczemaでは、数種類の民間療法が報告されていたが、大部分がエビデンスレベル3であった。一方、不適切な民間療法の報告はこれまで74例の報告例が認められ、増加している傾向が認められた。民間療法は、その多くにおいて科学的検証がなされていないものが多いが、ADにおける補助療法として確立されるためには今後エビデンスの高い科学的検証が必要であると考えられた。また増加している不適切な民間療法に関しては、医療側、患者側ともに再認識する必要があると考えられた。

## I. 研究目的

民間療法は「多くの医師が医療施設において施行あるいは指導する医療以外の医療であり、その多くにおいては作用機序が確認されていないもの。」と定義される。古くから伝承される補助療法であり、アトピー性皮膚炎（AD）においても多くの患者が民間療法を経験している。民間療法の有効性、安全性を明らかにすることを目的として、民間療法において二重盲検比較試験を施行した報告に関して検索を行った。（参考文献）

## II. 研究方法

ADにおける二重盲検比較試験の報告を、JMEDICINE、医学中央雑誌をもとに検索し、個々

の報告例の内容を検索した。またsystematic review of treatments for atopic eczema における検索を施行した。またJMEDICINE、医学中央雑誌をもとに民間療法によって引き起こされた健康被害について検討した。

## III. 研究結果

民間療法における二重盲検比較試験は5例認められたが、そのいずれも症例数が少ない、また多施設における大規模調査ではない、また脱落症例の記載がないものが多いなどが認められた。またsystematic reviewにおいては、evening primrose oil, aromatherapy, massage therapy などの報告例が認められた。Pilot studyなどで、大部分がエビデンスレベル3であった。

いっぽうJMEDICINE、医学中央雑誌より不適切な民間療法を検索した結果、本年度までに74例の合併症の報告が認められた（図1、2）。不適切な民間療法による悪化事例の内容は、大きく分類して、(1)ステロイド忌避による皮膚炎の悪化、(2)皮膚炎の悪化に併発して生じる合併症、(3)民間療法で使用される製品、手技などによる副作用に分類された。合併症の内容を検討すると、感染症（カポジ水痘様発疹症、ブドウ球菌性熱傷様皮膚症候群）、腎機能障害、成長障害などが認められた（図3）。脳梗塞、横紋筋融解症状、ケトン性低血糖など重篤な症状を呈した症例が認められ、最近も増加している現状が認められた。また治療によって合併症の改善を認めた症例がほとんどであったが、後遺症を残した症例も認められた（図4、5）。不適切な民間療法によって生じる合併症は現在も増加傾向にあり、これらに関しては医療側、患者側で認識をする必要があると思われた。

図1. 合併症を生じた不適切な民間療法の報告例 (74報告例中)

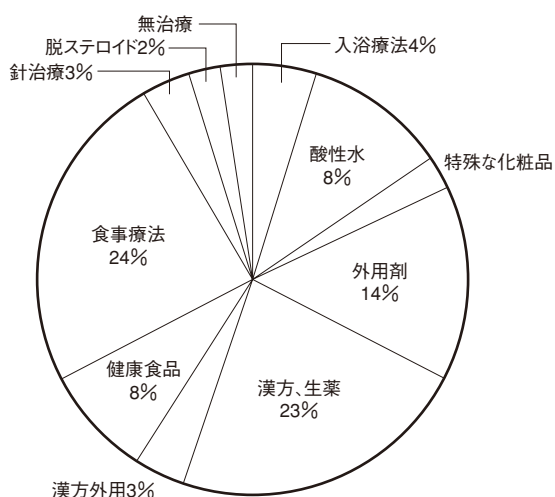


図3B. 不適切な民間療法によって生じた合併症内容 (57報告例中)

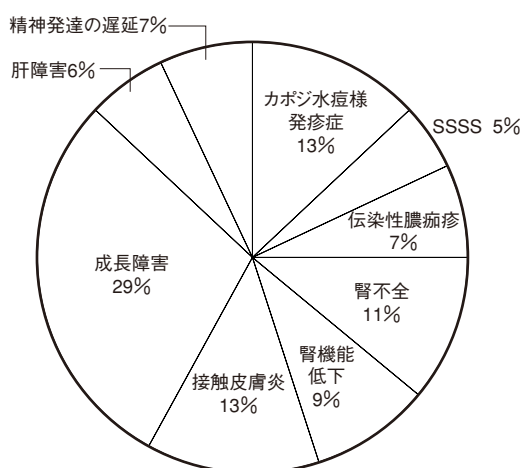


図2. 合併症を生じた不適切な民間療法の行われた期間 (54報告例中)

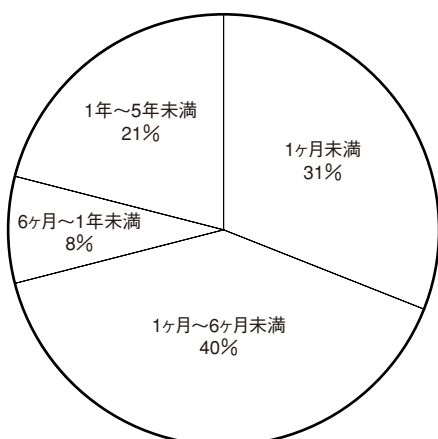


図4. 合併症に対して医療機関で施行された治療内容 (61報告例中)

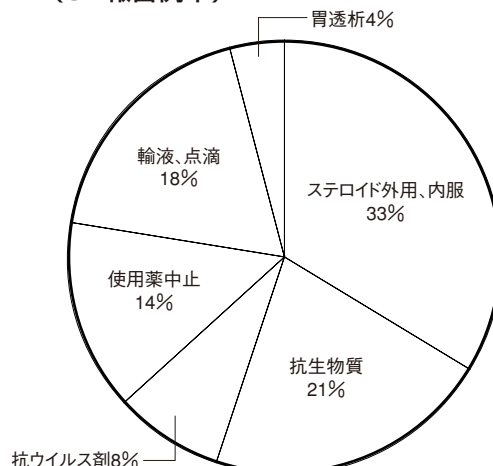
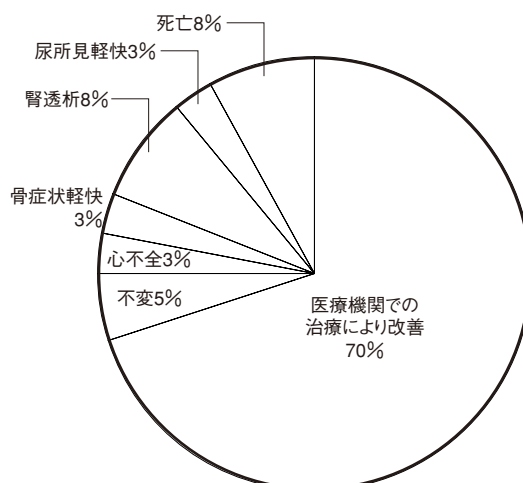


図3A. 不適切な民間療法で生じた合併症の内容

<b>細菌・ウイルス感染症, 接触皮膚炎</b>
カボジ水痘様発疹症(7例), 単純性疱疹(1), プドウ球菌性熱傷様皮膚症候群(3), 伝染性膿痂疹(3), 接触皮膚炎(7)
<b>機能低下・不全など</b>
横紋筋融解症(2), 成長障害(16), くる病(1)
<b>薬剤による副作用</b>
肝機能低下(3), 腎尿細管蛋白尿(1), 腎症(2), 腎機能不全(6), ムトヘモグロビン血症(1), 膀胱炎(1), 偽アルドステロン症(1)

(( )は報告数)

図5. 不適切な民間療法で生じた合併症の転帰 (37報告例中)



## IV. 考 察

AD患者ではしばしば民間療法を施行するが、今回の結果からはADの治療において民間療法の高いEBMを示す報告例を認めることはできなかった。民間療法にはもともと定められた使用法がない場合も多く、また古くから伝えられた医術として解釈される場合もあり、このために科学的評価が困難であるという考え方も多い。また心身的にリラックスなどをもたらす場合も多いと思われる。しかし補助療法として確立されるためには今後科学的な検証による裏づけが欠かせないと思われる。

またときに民間療法の中には現代の西洋医療を排除する傾向が見られる場合も存在するのも事実であり、今回の検討においてもステロイド外用剤を主体とする現代医療を排除する不適切療法が多数認められた。このような不適切な治療法に関しては現在も増え続けていることから再認識すべきであると考えられた。

## V. 結 論

以上の結果から、民間療法の有効性に関しては、科学的検証の行われているものはきわめて少なく、民間療法が補助的な役割をはたすためには、有効性・安全性について科学的に評価することが重要であると考えられ。また症状の悪化につながるような不適切な民間療法については患者、医師ともに再認識すべきであると考えられた。

## 参考文献

番	著者	雑誌名	題名	発表年
1	徳島明美ほか	鳥取医誌	民間療法で重症栄養障害をきたしたアトピー性皮膚炎の1例	17: 91, 1989
2	西美和ほか	日小児学会誌	食事制限により成長障害を呈したアトピー性皮膚炎の13例	94: 1292, 1990
3	鳥井信子ほか	臨床皮膚科	漢方薬(ハーブ)アローゼンによる薬疹の1例	47: 1061-4, 1993
4	林原利朗	日本皮会誌	クロレラ錠による中毒疹で紅皮症となった成人アトピー性皮膚炎の1例	103: 419, 1993
5	出口英樹ほか	アレルギーの臨床	漢方・民間療法により紅皮症化したアトピー性皮膚炎3例	14: 625-8, 1994
6	村主明彦ほか	日東洋医誌	漢方薬による増悪が疑われたアトピー性皮膚炎の1例	44: 97, 1994
7	岩田力	日本病院薬剤師会雑誌	漢方製剤によると思われるぼうこう炎の1例	30: 55-7, 1994
8	中西孝文	アレルギーの臨床	脱ステロイド後に急激な皮膚疹の悪化を生じたグリテール調合ステロイド外用剤とソフトレーザーの併用で加療し軽快したアトピー性皮膚炎の1例	15: 705-9, 1995
9	近藤宏樹ほか	日小児会誌	民間療法による不適切な食物制限のためKwashiorkorを来したアトピー性皮膚炎の乳児	100: 375, 1996
10	丹野仁ほか	アレルギーの領域	民間療法の落とし穴。頼り過ぎてアトピー性皮膚炎悪化の症例	3: 905-7, 1996
11	東属彦	日皮会誌	アトピー性皮膚炎の治療に用いた外用剤による接触皮膚炎	106: 1805, 1996
12	越田繁樹ほか	日本小児腎臓病学会雑誌	漢方薬によると思われる蛋白尿の1例	10: 42-5, 1997
13	大沼すみほか	臨床皮膚	クロレラによる中毒疹の2例	51: 1109-1112, 1997
14	篠田勲ほか	皮膚臨床	エステティックによる民間療法施行中に重症感染症を合併したアトピー性皮膚炎の1例	39: 615-8, 1997
15	帯金克行ほか	旭川市立病院医誌	アトピー制限食によるビタミンD欠乏症くる病の1例	29: 45-48, 1997
16	三宅健	アレルギーの臨床	セラチン菓子(グミキャンデー)を摂取して症状の悪化を認めたアトピー性皮膚炎の1例	17: 856-8, 1997
17	田中敬雄	日本腎臓学会誌	急速な腎機能低下をきたした民間療法によるChinese herbes nephropathy	39: 794-7, 1997
18	越田繁樹ほか	日本小児腎臓病学会誌	漢方薬によると思われる蛋白尿の1例	10: 42-5, 1997
19	伊丹儀友ほか	日本小児腎臓病学会誌	漢方薬の関与が疑われた急性間質性腎炎の1女児例	17: 44-6, 1997
20	野田剛弘ほか	和漢医薬学雑誌	黄ぎによる薬疹の1例	15: 460-1, 1998
21	井本恭子ほか	皮膚	甘草により偽アルドステロン症をきたしたアトピー性皮膚炎の1例	40: 531-2, 1998
22	高島義嗣ほか	日本腎臓学会誌	姉妹でChinese herbes nephropathy(CHN)を発症した2例	40: 431, 1998
23	長澤康行ほか	大阪透析研究会誌	血液導入に至ったChinese Herbs Nephropathyの1例	16: 183-186, 1998
24	向井秀樹ほか	アレルギーの臨床	外用薬が悪化要因であるアトピー性皮膚炎	29: 123-6, 1998
25	縣裕篤ほか	アレルギーの臨床	過度の食事制限により重度の栄養障害と皮膚炎をきたしたアトピー性皮膚炎の乳児例	18: 542-, 1998
26	笹本和広ほか	小児科診療	アトピー性皮膚炎患児に過度の食物制限を行い体重増加不良、運動発達遅延をきたした1乳児例 ビタミンB <sub>1</sub> 欠乏からの検討	61: 1355-8, 1998
27	前田康司ほか	日本腎臓病学会誌	腎不全に至ったChinese herbes nephropathy	40: 431, 1998
28	西きみこら	Environ Dermatol	A case of allergic and photoallergic contact dermatitis due to chinese topical drugs	5: 130-134, 1998
29	前田康司ほか	日本腎臓学会誌	腎不全に至ったChinese herbes nephropathy(CHN)の一腎生検症例	40: 431, 1998
30	小尾真理子ほか	日皮会誌	シジュウム茶入浴により増悪したアトピー性皮膚炎	109: 661, 1999
31	杉浦真理子ほか	皮膚	ステロイド離脱療法と除去食療法により症状が悪化した妊婦アトピー性皮膚炎の1例	41: 97-101, 1999
32	幸田衛	皮膚臨床	Streptococcal toxic shock syndromeにて死亡したアトピー性皮膚炎成人例	41: 315-318, 1999
33	Kato Y, 1 et al	Environ Dermatol	Two cases of contact dermatitis due to propolis. Patch testing with fragrances detected in propolis by GC-MS	6: 231-6, 1999
34	寺田明彦ほか	日本小児アレルギー学会誌	低蛋白血症を呈した乳児アトピー性皮膚炎の検討	13: 38-42, 1999
35	高橋美千代	県立新発田病院医誌	重症アトピー性皮膚炎の検討 民間療法、不適切治療により合併症を併発したり悪化を来した症例	5: 24-31, 1999
36	矢野良嗣ほか	佐世保市立総合病院紀要	漢方薬による薬剤性肝障害の1例	25: 95-8, 1999
37	三谷てるみ ほか	日香粧品会誌	太乙膏でアレルギー性皮膚炎を生じたアトピー性皮膚炎の1例	23: 232, 1999
38	武富功雄	西日本皮膚	アトピービジネス療法により増悪したアトピー性皮膚炎の1例	62: 553, 2000
39	竹谷徳雄	日本東洋医学雑誌	治頭痛一方にて薬剤性肝障害をきたした乳児アトピー性皮膚炎の1例	50: 131, 2000
40	Uejima E, et al	臨床薬理	個人的に輸入した伝統的な漢方薬(煎薬)使用の危険性	31: 693-9, 2000
41	大沢正彦ほか	アレルギー	民間施設における食事療法で栄養失調となり死亡したアトピー性皮膚炎の1例	49: 251, 2000
42	大橋正博	アレルギーの臨床	脳梗塞を来した重症アトピー性皮膚炎の乳児例	20: 77-81, 2000
43	斉藤善朗ほか	小児科臨床	DHA.EPA含有栄養補助食品の中止により皮膚症状が軽快した2例	54: 48-50, 2001
44	山本光章ほか	日本小児科学会雑誌	アトピー性皮膚炎に対する制限食で発症したビタミンD欠乏性くる病の1例	105: 158, 2001
45	西口健ほか	日本小児皮膚科学会誌	民間療法でアトピー性皮膚炎の増悪を来した姉弟例	19: 25-28, 2001
46	京田学是ほか	こども医療センター医学誌	民間療法中にいそを呈したアトピー性皮膚炎の1例	29: 109, 2001
47	斉藤善朗ほか	小児科臨床	DHA.EPA含有栄養補助食品の中止により皮膚症状が軽快した2例	54: 48-50, 2001
48	大林幹尚ほか	日本小児皮膚科学会誌	発達の遅れと成長障害を主訴に紹介となった重症アトピー性皮膚炎の2乳児例	105: 162, 2001
49	加藤保信ほか	アレルギー	アトピー性皮膚炎にカボジ水痘様発疹を合併し更に横紋筋融解症に至った1例	52: 336, 2002
50	小倉由紀子ほか	日本小児アレルギー学会誌	民間療法(整体)で栄養失調症をきたした乳児重症アトピー性皮膚炎の1例	16: 456, 2002
51	鷲見浩史ほか	皮膚	ブラセンタエキスを含む健康食品の経口摂取により増悪をみた成人型アトピー性皮膚炎の1例	43(Suppl.23)53-57, 2001
52	柴田瑠美子ほか	アレルギーの臨床	不適切除去食、アトピービジネスにより発育障害をきたしたアトピー性皮膚炎乳児の2例	22: 634-637, 2002
53	里村憲一ほか	ホルモンと臨床	副甲状腺 ビタミンD欠乏性くる病の3例	50増刊: 92-6, 2002
54	吉富友美ほか	日本小児科学会雑誌	除去食中にケトン性低血糖症を発症したアトピー性皮膚炎の2例	106: 935, 2002
55	田村耕成ほか	日温気物医誌	長期にわたる長時間の入浴により偽性Bartter症候群および偽性副甲状腺機能低下症を生じたアトピー性皮膚炎の1例	65: 195-8, 2002
56	中條綾ほか	小児科臨床	中国直輸入の漢方製剤により副腎機能制御を来した7歳男児例	55: 1481-4, 2002
57	竹原和彦	アトピービジネス私論	先端医学社1998、東京、著者竹原和彦	84頁
58	竹原和彦	続アトピービジネス私論	先端医学社2000、東京、著者竹原和彦	102頁